

11 ぶらっと通信

〒917-0382 福井県大飯郡おおい町名田庄久坂 3-21-1

◆名田庄公民館 ☎0770-67-3250

◆名田庄図書館 ☎0770-67-3703

◆住民サービス室 ☎0770-67-2222

(開館 9:00~22:00)

(開館 9:00~18:00)


(開庁 8:30~17:15) ※土・日・祝日閉庁


11月

12月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

 は休館日です。

 は図書館のみ休館です。

休館・閉館中の図書^①の返却について
ぶらっと正面玄関横の返却ポスト
をご利用ください。

CD、DVD、町外から借りた図書は
開館中にカウンターへ直接返却し
てください。



◎新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため館内行事活動に規制があり、皆さまには大変ご迷惑をおかけしております。今後も引き続きご理解ご協力をお願い致します。

11月行事予定

★マークは、事前に申込みをお願いします。

- 1日(月) ~22日 思い出ギャラリー「吉永小百合展」【貸館】
(ぶらっと10周年記念)
- 3日(水) 13:30~16:00 布絵本の会【図書館】
- 6日(土) ~23日 第14回郷土の人写真展【図書館】
- 6日(土) 13:30~ おしゃべりフェスタ(下区)
- 11日(木) 10:30~11:30 出張図書館(あつとほ~むいきいき館)【図書館】
- 11日(木) 13:30~ おしゃべりフェスタ(小倉地区)【公民館】
- 11日(木) 16:20~16:30 おはなしのへや【図書館】
- 13日(土) 9:00~ 防災教室(名田庄小学校4,5年生対象)【公民館】
- 14日(日) 13:30~ ★和菓子教室「ねりきりで作る秋」【公民館】
- 21日(日) 14:00~15:30 ★郷土の人「ピアノとともに」【図書館】
- 26日(金) 10:30~11:30 出張図書館(あつとほ~むいきいき館)【図書館】
- 27日(土) 14:00~15:00 ★山田学芸員の「ホネホネ観察隊」【図書館】
- 28日(日) 14:00~ ★ぶらっとでシネマ【公民館】

11/27 山田学芸員のホネホネ観察隊

講師: 山田虹太郎さん

(地域おこし協力隊・厩舎館勤務)

内容: 動物の骨のお話や観察・スケッチなど
対象: 小学生

定員: 10名

申込: 名田庄図書館(締切 11/22)

11/28「ぶらっとでシネマ」

「Yokosuka1953」

戦後の混乱期、アメリカに海外養子縁組として渡った女性の故郷と母を探す旅のドキュメンタリー映画。

※入場整理券が必要です

問合せ: 名田庄公民館



思い出ギャラリー出展者 《堀口 勝史 さん》

今回は、ふらっとの特設ギャラリーで、年に6回『思い出ギャラリー』と題し、収集されているコレクションを展示されている、堀口勝史さん(久坂在住)をご紹介します。
開館当時から、この10年間で60回となり、小さな子どもたちから大人までの人気のコーナーとして定着しています。(只今、11/22まで10周年記念『吉永小百合』展開催中)

「値段の高いものは、よう買いません」(笑)

「高校時代、ふと、小さい頃に読んだ漫画やテレビ、おもちゃを思い出して懐かしくなったことがあった。が、すでに多くが処分されていて残念だった」「子どもの頃はインスタントラーメンを食べると、袋を捨てるのがとても惜しかった」、そんな感覚で、『今、集める楽しみ』を感じている、と語る堀口さん。



かつて持っていたブリキのおもちゃ(今となっては価値ある品)は、なかなか手に入らないとのこと。

旅行に行き、たまたま立ち寄った店で探していたものを偶然見つけた時は、とても感動されたそうです。収集をきっかけにいろいろな人との出会いがあり、親しくなった京都の店主からは、掘り出し物を安く譲ってもらったことも・・・。

現在、何万点にも上るコレクションを所蔵され、中には苦労して手に入れたものもあり、一つひとつが思い出深い品となっているそうです。また、フェイスブックを通して全国の人との情報交換を楽しんでおられます。

「何でも鑑定団」に出演か?!

『思い出ギャラリー』の展示は限られたスペースなので、「どう並べたら見やすいか、インパクトがあるものをどこに置くか」といつも工夫されています。

会場に置いてあるノートに感想が書かれていたり、展示を見てくださった人から「たくさん持っとるなあ」「ようこんだけ集めたなあ」と声をかけられると、とても嬉しくて励みになるそうです。

以前、『何でも鑑定団』(テレビ番組)から出演依頼がありました。東京まで出かけなければならず辞退したというエピソードも聞かせてくださいました。

捨てるに捨てられない・・・

「展示を見てもらうことは5分ほどで終わるんですけど、準備をするには、テーマにそった物を取り出すの

に、大変時間がかかるんです」とも。(確かにあの膨大な量の収集品をどのように収納されているのか、大変興味のあるところです。)

早速、収納場所に案内していただきました。

車庫には、ストッカーに分類された書籍が詰まれ、書籍以外の所蔵品は、自宅裏の倉庫に保管されていました。この倉庫から、必要なものを見つけ出すのは容易ではありません。

堀口さんは、展示をするときは、いつも一年先の展示構成を考えながら出し入れをしていると話されました。そして、時には「この先、使うことがあるかなあ」と、捨てるに捨てられない葛藤が生まれるそうです。



100回目をめざして!

『思い出ギャラリー』は100回目を目指して今後もどんどん続きます。100回記念には、名田庄に因んで「星☆」をテーマに、今から、あれこれ思い描いておられます。

お気に入りの思い出の品

取材の最後に、堀口さんのお気に入りの“一品”をたずねました。

昭和47年(大阪在住当時)、幼稚園の親子遠足で『ひらかたパーク』へ出かけたときに、お母さんに買ってもらったという、ゼンマイ仕掛けの三輪車に乗ったパンダの人形(ソフトビニール製)。ゼンマイの音がどこか懐かしさを感じさせます。今も当時と変わらず動いてくれました。



—— 大切な思い出の“逸品”ですね。

小浜警察署・名田庄駐在所より

宅配便や郵便で「現金送れ」はすべて詐欺!!

注意

架空の投資や未払い料金があるなどを装って、宅配便や郵便で現金を送付させる手口が発生しています。

宅配便・郵便では、法律又は約款により、現金を送れません。現金を宅配便や郵便で送るように言われたなど、心あたりのある方は従業員又は警察まで連絡ください。



事件発生時・連絡先...0770-56-0110

☆公民館雑記帳☆

ようやく秋らしい気候になってきました▼秋といえば「芸術の秋」ということで、「里山まつり2021」が開催されました▼新型コロナの影響もあり、規模を縮小しての開催となりましたが、様々な展示物はまさしく芸術品ばかり▼サークル動画放映やワークショップにも大勢の参加があり、以前の賑わいを感じるような1週間でした▼今後も、様々な公民館行事を計画しておりますので、ぜひご参加ください!KK

名田庄納田終出身、NHK 福井放送局技術部チーフエンジニアの八原康広さんをお招きして、NHK 番組制作や撮影の裏話を講演していただきました。皆さんの関心が高く、40名以上の申し込みがありました。世界の人とのめぐり逢い、また、一瞬のシャッターチャンスや、条件が整わないときの工夫など、よりよい映像や番組を撮影するための苦労や感動秘話などを話されました。仕事に責任と誇りとやりがいをもって臨んでおられ、感動された方も多かったようです。聴講者の中には、八原さんの恩師や同級生、地元の皆さんもあり、懐かしんでおられました。



里山まつり 2021 (10/16~22)

テーマ「～今こそ笑顔を開けよう！里山まつり～」



サークル展示や動画放映がありました



今年も力作がせいぞろい！



ワークショップで「ソイリング」作ったお！



旧知三小学校時代の懐かしい写真も並びました

★川柳コンクールの入賞作が決まりました★

7月から8月にかけて「マスク」「こつこつ」「笑う」の3つのお題で募集した川柳コンクールの選考がこのほど行われ、各題10句の入賞作品が決まりました。11月21日まで図書館内に展示しています。今回は、各題の最優秀句をご紹介いたします。以降、他の入賞作を順次掲載していきます。お楽しみに！

「笑う」最優秀句
人々の笑顔あふれる日本に
名田庄中学校 知見 宗汰

前田 和子選

「こつこつ」最優秀句
こつこつと我が進む道切り開く
野尻 塚本 朝子

香川 亮選

「マスク」最優秀句
今朝も又マスクをつけてごあいさつ
岡安 治面地 一夫

前川 正子選

第14回 郷土の人 ピアニスト 今川 裕代
ピアノとともに
～クラシック音楽に魅せられて～

日時 11月21日(日)午後2時～
開場:午後1時30分～
定員:100名(申込順)
対象:小学生以上



《写真展》
11月6日(土)～11月23日(火)
エントランスホール

スタンプ3つでプレゼント♪ 読書週間

期間:10月23日(土)～11月21日(日)
貸出1回につき、スタンプを1つ押します。
(1人1日1つ)
期間中に3つためていただいた方へプレゼントを準備しています。(1人1回まで)
※スタンプカード、プレゼントがなくなり次第、終了します。

＜新刊案内(しんかんあんない)＞

新着本の一部をご紹介します。
図書館のHPでも公開しており、
検索や予約をすることができます。



■こども向け

◆えほん◆

『キリンのなやみごと』

ジョリ ジョン/文 レイン スミス/絵

『わたしたち』パロマ バルディピア

『因幡の素兎オオナムチ』飯野 和好

『きょうはだめでもあしたはきっと』ルチア スクデーリ

『石ころのスープ トルコのおはなし』

シュディス マリカ リバーマン/文 ゼイネップ オザタライ/絵

『そらからおちてきてん』ジョン クラッセン

『バーナバスのだいだっそう』ファン ブラザーズ

『チリとチリリよるのおはなし』どい かや

『もりにきたのは』サンドラ ディークマン

『オノモロンボンガ アフリカ南部のむかしばなし』

アルベナ イヴァノヴィッチ=レア/再話 ニコラ トレーヴ/絵

◆ものがたり◆

『保健委員は恋してる』小松原 宏子

『世界を変えたキャンプ』メアリーポーポオズボーン

『青いつばさ』シェフ アールツ

『はにわくん』まつなが もえ

◆しらべる・ちしき◆

『小早川秀秋』加来 耕三/監修 静霞 薫/原作

『人体ジェットコースター』中垣 ゆたか

『ドラえもん探究ワールド食料とおいしさの未来』

藤子 F 不二雄/漫画 農研機構/監修

『クマが出た!助けてベアドッグ』太田 京子

クマの目撃件数や被害が多くなり、捕殺数が増えている。クマをなるべく殺さないで、被害を防ぐ方法はないか? 人とクマが共存するための職業犬「ベアドッグ」の活躍を描く。

■一般向け



◆小説・エッセイ◆

『翼の翼』朝比奈 あすか

『涅槃 上・下』垣根 涼介

『炎上フェニックス』石田 衣良

『氷の鎖』久和間 拓

『乱世を看取った男山名豊国』吉川 永青

『ガラスの海を渡る舟』寺地 はるな

『おまえなんかには会いたくない』乾 ルカ

『アルテミスの涙』下村 敦史

『かぞえきれない星の、その次の星』重松 清

『たそがれ大食堂』坂井 希久子

『子のない夫婦とネコ』群 ようこ

『ブルース Red』桜木 紫乃

『Disruptor 金融の破壊者』江上 剛

◆趣味・実用書◆

『編み物始めてみました!』fumifumi/監修

『人生 100 年時代の脳科学』中村 克樹

『心理学 BEST100』内藤 誼人

『勝間式生き方の知見』勝間 和代

『「思い」を届ける遺言』本田 桂子

『80 歳、村上祥子さんの元気の秘訣は

超かんたんレンチンごはんだった!』村上 祥子

『ブドウの鉢植え栽培 仕立て方・育て方』大森 直樹

『最新医学でわかった突然死にならない方法』高沢謙二

『スマホ危機 親子の克服術』石川 結貴

『シニア投資入門』西崎 努

『1 分ゆるジャンプ・ダイエット』伊賀瀬 道也

◆その他◆

『最近、地球が暑くてクマってます。シロクマが教えて

くれた温暖化時代を幸せに生き抜く方法』水野 敬也他

『世界 100 年カレンダー 少子高齢化する地球で

これから起きること』河合 雅司

『道元を生きる』ひろ さちや

『子ども介護者 ヤングケアラーの現実と社会の壁』

濱島 淑恵

中学生が「銀行が危ない」とひと言ツイートしただけで、取り付け騒ぎに発展してしまった弱小地銀。調査を開始した金融庁担当者が見たものは…。予言的金融サスペンス。

◆ノンフィクション◆

『更年期障害だと思ってたら重病だった話』村井 理子

『嫌われた監督 落合博満は中日をどう変えたのか』鈴木 忠平

『山に生きる 失われゆく山暮らし、山仕事の記録』三宅 岳

◆貸出・予約の多い本◆(R3. 9~R3. 10)

◆貸出◆

『ロータスコンフィデンシャル』今野 敏

『硝子の塔の殺人』知念 実希人

『霧をはらう』雫井 脩介

◆予約◆

『透明な螺旋』東野 圭吾

☆図書館雑記帳☆

11月21日開催の「郷土の人」でお話していただくピアニスト・今川裕代さんの写真展が6日から23日までエントランスホールで開かれます。2004年夏に名田庄中学校体育館で開かれた演奏会には450人もの村民が訪れ、大変な熱気だったそうです。汗だくで演奏する今川さんの姿や、椅子だけでなくごさも広げられた会場で演奏を楽しむ人々、スタッフの様子など、数々の懐かしい写真を展示します。お楽しみに!